

国東市 議会だより



表紙の写真：東国東郡・国東市中学校総合体育大会

6月議会のあらまし・主な議案等	2
議案等議決結果一覧・国東小児童が議会を傍聴	3
議案質疑	4
議員定数調査特別委員会調査結果の報告	5
9人が市政を問う（一般質問）	6～14
産業建設常任委員会行政視察報告	15



一般会計補正予算

総額1億979万3千円を追加し
補正後の予算総額は277億3,981万9千円

補正予算の主な事業

■コミュニティ事業（地域振興費） 500万円

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく意識を高めることを目的に、コミュニティ活動に直接必要な設備、備品の購入に助成します。

■コミュニティ事業（防災諸費） 200万円

一定地域の住民が当該地域を災害から守るために、自主的に結成した組織またはその連合体が行う地域の防災活動に、直接必要な設備等の整備に関して助成します。

■防災拠点整備事業 3,650万円

災害対応や避難所運営等に必要な機材の購入や、防災倉庫の整備に助成します。

■コミュニティ事業（非常備消防費） 105万円

安全装備品である雨衣を、消防団員の公務災害防止のため、各部に2着ずつ配備します。

■市営住宅解体事業 5,352万円

耐用年数を経過し、老朽化が進んだ住宅の解体・撤去を行う事業です。

【条例の改正】

◇国東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

宇佐・高田・国東広域ごみ処理施設の運用開始に伴い、家庭から排出される一般廃棄物の処理費の削減が見込まれるため、指定袋の料金を改定するとともに、資源物であるペットボトルの処理手数料を無料にするため、条例の一部を改正する。

【議員発議】 発議第3号

◇ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

教育環境改善のために、すべての職種において計画的な教職員定数改善を推進すること。とりわけ、高等学校での35人学級を早急に実施すること。教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。さらなる少人数学級を推進すること。

令和7年 第2回定例会

6月定例会の あらまし

6月5日開会、6月30日閉会の26日間。開会日には、宇佐・高田・国東広域事務組合議会の報告を受けた後、上程された報告5件、議案3件、発議1件について提案されました。

6月19日には、議案質疑を行った後、各議案を各常任委員会へ審査付託しました。採決にあたり発議については討論がありました。一般質問は、6月13日と16日に行われ、9人の議員が登壇しました。

議案等に対する賛否の一覧表【令和7年第2回定例会】 ※議案等に対して、「賛成」か「反対」の意見が分かれたもののみを掲載しています。

議案番号	議案等名	議決結果	表決数 賛成：反対	議員名（議席番号順）																備考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
				和田圭介	松本光生	瀧口由美子	後藤貴志	石川泰也	白石徳明	宮園正敏	森正二	吉田眞津子	野田忠治	堤康二郎	堀田一則	唯有幸明	大谷和義	丸木野宣康	木田憲治	
発3	ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（案）	可決	13：4	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	／

※議長は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は採決に加わらない為、斜線にしています。 ○「賛成」 ×「反対」 欠「欠席」 -「退席」

議案等議決結果一覧 令和7年第2回定例会（令和7年6月30日）

【市長提出議案】

令和6年度国東市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報	告
令和6年度国東市下水道事業特別会計予算繰越計算書の報告について	報	告
国東市土地開発公社の経営状況の報告について	報	告
公益社団法人国東市農業公社の経営状況の報告について	報	告
専決処分の報告について（和解及び損害賠償の額を定めることについて）	報	告
令和7年度国東市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	
国東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	原案可決	
宇佐・高田・国東広域事務組合規約の変更について	原案可決	

【議員発議】

ゆたかな学びの実現と教職員定数の改善及び 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（案）	原案可決
--	------

国東小学校6年生が市議会を傍聴

**僕たちのために税金の使い方などを
一生懸命に話をしていたうれしかったです**



小学校6年生の社会科の学習で、市議会の役割や仕組み、市議会議員の仕事について理解を深める学習があります。これまで国東小学校では、市議会が市民の代表として、市民の要望を行政に届け、市民生活をより良くするための政策を決定する場であることを学んできました。

教科書では、さいたま市の議会の様子が取り上げられていましたが、子どもたちにとって身近な「国東市はどうなっているの？」という疑問の声が多数あがっていました。

そこで、さいたま市と同時に国東市議会や国東市役所のことも学習することにしましたが、実際にどのように議論が行われているのか想像が付きません。学習を進める中で、子どもたちから「国東市の議会はどこにあるの」「1回見てみたい」という声があり、今回傍聴させていただきました。

6年生担任 岩尾 勇希 先生



市議会傍聴の感想

6年 萬 桜介さん



市議会の見学をしたきっかけは、社会の勉強の時にめあての題名が“市議会の働きを知ろう”で、ぼくは「市議会ってどんな働きをしているのか」気になり、6年生のみんなで見学をさせていただきました。見学する前は、ワクワクしました。見学をした後は、とてもすごいと思いました。すごいと思ったところは、意見があるときにハキハキと言っていたところです。

僕たちのために、税金の使い方など一生懸命に話をしていた、とてもうれしかったです。



議案質疑



「国東市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正」についての周知徹底を

Q 指定ごみ袋料金改定に伴う歳入補正予算の減額の内訳は。

A 可燃・不燃物10枚入り大420円を250円へと減額した分550万2,900円と可燃・不燃物10枚入り小315円を150円へと減額した分227万7,000円、ペットボトル420円を無料とした分153万7,200円の合計931万7,000円を減額補正するものです。

Q 今回の改正で可燃ごみと不燃ごみの袋が同一の袋になっているが、今まで以上に混入が多くなるのではないかと心配だが。

A 可燃・不燃兼用袋にすることによって多少混乱する可能性は否定できませんが、近隣の市においても同様の運用をしております。条例が施行される10月までの3カ月間、市報や市ホームページ、ケーブルテレビ、回覧、チラシなどを通して市民へ丁寧な周知を図っていきたいと考えています。

Q 国東市は高齢化が進み独居老人も多くなっているが可燃ごみの小袋15リットルの新設はできないか。

A 高齢者や独居老人の方に加え単身者などの様々な生活スタイルによってごみの搬出量の増減があります。指定ごみ袋の選択肢を増やすことは市民サービスの向上につながることから今後も調査研究していきます。



Q 小型車両系建設機械（整地等）運転教育受講者を30人として予算計上しているが希望者を募集するのか。また、希望少数の場合参加要請をするのか。

A 小型車両系建設機械運転教育については今回現物支給される油圧ショベルに伴うB&G財団より指定された必須研修です。市では災害の激甚化を考慮し少なくとも30人以上の受講者を計画しています。

この受講者については自治体職員、消防職員が必須となっていますが、それ以外に消防団員や社会福祉協議会の職員及びボランティア関係の方々から募集したいと考えています。また今年度を含め3年間継続が必須であることや、災害時の協力など受講に当たり条件は設定させていただきます。



小型車両系建設機械

議員定数調査特別委員会からの報告

市議会議員定数 現在の18人から2人減の16人へ

令和6年第1回定例会での設置から約1年間で9回の委員会を開催し、令和8年4月の市議会議員一般選挙の定数について調査・研究を重ねてまいりました。

当委員会では近隣自治体の動向や、人口減少、財政状況と様々な要因を重視することは勿論ですが、定数による議会機能の低下を招くことのないよう留意しつつも市民の声を広く求めることとし、SNSを活用したアンケート及び区長文書回覧によるアンケート調査を行い753件の回答がありました。

市民の皆さまよりいただいた様々な意見を真摯に受け止め、全議員による議員間討議を開催する中で様々な意見が出されました。集約した意見を基に、第9回の定数調査特別委員会で「令和8年4月の市議会議員一般選挙の定数を、現在の18人から2人減の16人にすべき」との結論に達しました。



【議員20年以上】大谷 和義



【議員20年以上】木田 憲治

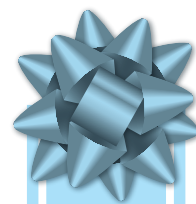


【議員15年以上】森 正二



【議員15年以上】吉田 眞津子

5月20日、第101回全国市議会議長会定期総会が開催され、永年在職の功労に対し4人の議員が表彰されました。
令和7年第2回定例会の開会に先立ち、議長より表彰状が伝達されました。



全国市議会議長会表彰

一般質問

松本 光生 議員（自由民主党）

映像配信
サイト

住みよいまちづくりに向けた 環境整備は

これからの検討課題がまだ多いです

議員

市内の道路や河川敷の景観維持と安全確保の観点からの草刈り・清掃については。

建設課長

草刈りと清掃は、地元区や団体の協力・業務委託・職員が実施の事業構成となっています。

議員

里道の現状と管理体制は。

建設課長

里道は、道路法が適用されていない地域住民が日常生活で利用するものです。現状利用している地域関係者へ管理をお願いしていますが、費用負担問題により維持管理は苦慮しています。令和5年度より重機の1日借上げと燃料費を市が費用負担しています。重機の運搬は市と契約している業者が行い、オペレータは地元対応としています。災害による被害については本事業を活用し、補修作業等を実施しています。



議員

環境整備班の役割と雇用については。

建設課長

市道の環境整備を目的とした維持管理業務事業です。現在1班3人、全6人が1カ月単位で担当し、2班体制（①国見と国東地区②武蔵と安岐地区）で運用しています。

地域の要望箇所の作業を計画的に実施し、災害発生時は2班合同で柔軟に対応しています。

議員

各旧町に1班あれば、多様な問題に素早く対応することができと思うが、今後の計画は。

建設課長

限られた予算内で事業展開をしているため、当面は現体制で効果的な運用を努めていきたいと考えています。

議員

市内の空き家の管理・調査は。

危機管理室長

現状所有者が判明すれば、適切な管理を促す文書を送付しています。

議員

空き家に住み着く害獣の苦情への対応は。

危機管理室長

苦情はありますが、現状情報提供に基づく案内しかできていない状況です。所有者と連絡が取れる場合は随時空き家について案内しています。



適切な管理が望まれる空き家

議員

所有者が高齢で対応ができなかったり、所有者が不明であったりした場合の行政としての今後の施策は。

危機管理室長

まずは空き家等対策を実施する体制の整備を最優先に考えています。整備後、補助事業を利用した調査及び対策の計画を策定し、有識者を含む協議会等の設立、データの整備について検討していきたいと考えています。

一般質問

和田 圭介 議員（無所属）

映像配信
サイト国東市内の文化財の状況と
保存状態の把握は国、県、市の指定・選択等文化財は453件あり
県とも連携し文化財の現状把握に努めています

議員

文化財保護に関する中長期的なビジョンは。

文化財課長

市町村における文化財の保存と活用に関する総合的な法定計画として、20年から30年後といった中長期的な視点を持った文化財保存活用地域計画の策定が求められており、今年度から4年間かけて計画を策定していく予定です。



多くの見物客で賑わう伝統行事

議員

文化財や伝統行事の保護について、今後の方針は。

文化財課長

これまで地域で大切に継承されて

きた文化財や伝統行事が、これから

も未来につながるよう、担い手不足の課題や観光面の課題につきまして

は、関連のある部署と連携して、課題解決に向けた協力体制を整えてまいりたいと考えています。財政的支援としては補助金の交付を行っています。

また、国東市におけるデジタルツールの活用状況

国東市における
デジタルツールの活用状況

議員

国東市公式LINEの双方向の対応について検討は。

政策企画課長

情報提供の一つのツールとして運用を行っておりますので、市民の方との個別メッセージのやり取りは行わないこととしております。そのため、市民の皆様からのご意見やご要望等は、市のホームページからお願いしている状況です。

議員

生成AIの活用状況は。

政策企画課長

生成AIの導入に向けた取組といったしまして、令和5年度に2種類の

「国東市の明るい未来」というテーマで生成AIが作成した画像



ツールを試験的に利用し、各種マニュアルの作成や挨拶文の作成などの検証をいたしました。が、安全性とセキュリティの確保、情報の正確性と信頼性などについて課題があると考えられるため、現在、業務における生成AIの利用は制限し、利用におけるガイドラインを策定し、課題の整理を行っているところです。

一般質問

野田 忠治 議員（新世会）



映像配信
サイト



水路仮設ポンプの支援は

実績を見て検討したいと思います

議員

農地農業用施設災害復旧事業における農業災害復旧応急仮設支援事業の受益者に対する支援状況及び今後の負担軽減の考えは。

農政課長

支援事業は、応急仮設支援7件・水中ポンプ設置支援13件、合計20件全てにおいて工事が完了しています。また、受益者の電気料に対する負担軽減は、今後実績を調査したうえで検討したいと思います。

議員

災害復旧工事の状況と見通しは。

農政課長

被災した農地、農業用施設の早期災害復旧に全力を尽くしています。件数も多く大規模な災害もありますが、令和8年度中に工事発注・発注準備を終えたいと考えています。

七島蘭産業の支援策は

議員

七島蘭の生産は国東市のみであり唯一無二の産物であり、伝統であり文化である。継承していくためには、高額となる織機や分割機やパーツの

図面化に対する支援の考えは。

農政課長

世界農業遺産の認定を受け、農林水産業システムを構成する要素の一つであり、市としても守るべき産業と考えています。国・県の補助金を活用して、七島蘭振興会や生産者と調整を行いながら、できる限りの支援をしたいと考えています。

農業の省力化に向けた取組は

議員

国東市の基幹産業である農業を維持継続するためには早急な対策が必要である。今後の取組・方針は。

農政課長

基幹産業である一次産業において、



加工された種もみ

農業振興策は必要不可欠で重要な施策だと考えています。

国・県の補助金・交付金などを有効に活用して、農業基盤整備事業、スマート農業の推進など積極的に取り組んでいきます。



安岐町で取り組まれている
節水型乾田直播

議員

農業生産者の高齢化、担い手不足を解消するには、まず農業の省力化が必要だと考えるが、その取組は。

農政課長

農業生産者の減少、耕作放棄地の増加、農作業の省力化等の問題を解決するために、令和5年度より「地域計画」を推進しています。また、新規就農者の確保にファーマーズスクール制度の活用や、経営開始時の初期投資の課題についても更に研究を進めていきます。



一般質問

瀧口 由美子 議員（市民改革クラブ）

映像配信
サイト



防災士は国東市内の全行政区に1人以上いるのか

130行政区のうち123行政区で登録を完了しており、登録人数は339人です

議員

防災士が自分の知識・技能の向上のために研修会等へ参加する場合、交通費等の補助はできないか。

危機管理室長

1地区につき2万円の交付金を、防災士連絡協議会の17地区へ渡しています。この交付金の用途は、市外等の研修時の交通費や地区で行う研修資料のコピー代など、防災士の活動のために使っていただきたいと考えています。

議員

いくつかの自主防災組織をモデル地区として指定し、取組を市内全域に広げる方法は考えられないか。

危機管理室長

今年11月24日、大分県東部地区総合防災訓練が開催され、国東市では孤立集落対策の対応訓練と物資輸送訓練のモデル地区を決めて行う予定です。今年度はこういう形での取組を行います。今後は議員が言われるようなモデル地区を拡大していく取組を検討したいと思っています。

議員

個別避難計画の作成に当たってま

ずやるべきことは、要支援者を訪問し、向き合うことではないか。

福祉課長

個別訪問による計画の作成を行ってきたところですがなかなか進んでいません。今後は自主防災組織や地域ふれあいネットワークが既に作成している計画書を活用したり、区長・防災士合同研修会で作成のお願いをしたりするようにしています。また、ケアマネジャーや相談支援専門員の方に対しての避難計画等の研修会も行うように計画していますので、その中でお願いしていきたいと思っています。

実効ある学校現場の働き方改革を

議員

5月に運動会・体育大会を実施することにより4・5月に準備や練習が入り業務量が増えたが、年度当初のその他の行事の見直しや精選について、教育委員会が学校と協議する場などを持ったのか。

学校教育課長

市教委からは、それぞれの学校の行事の実施時期変更に伴う市として

の対応について通知は発出していませんが、年度初めの会議で、見通しを持った取組の重要性を共有しています。



5月25日に開催された志成学園の体育大会の様子

議員

A4サイズの指導案の作成については夏季休業中などの、じっくり考える時間がある時期に取り組ませてほしいと考えるが。

教育長

子どもたちが行きたい学校、保護者が通わせたい学校、そういう学校になるようにするためには教職員が健康で元気に働く、そういう職場が求められているというのは私もそう思っております。そのためには、教職員が授業力・指導力を持つことも大切です。今後学校現場としっかり情報共有しながら考えていきたいと思っています。

一般質問

丸小野 宣康 議員（新風会）

映像配信
サイト河川氾濫防止のため
河川堆積土の除去を

県土木・市の建設課に伝え協議していきます

議員

昨年の台風10号の災害復旧状況は。

農政課長

工事発注につきましては、現在11件の契約済みであり、工事完了は2件です。

議員

頭首工災害箇所へのポンプ貸し付けの場合、電気料等の経費について補助できないか。

農政課長

5月から9月まで電気料がどのくらいかかっているか調査して、その実績をみて今後検討したいと思います。

議員

河川災害防止のため、頭首工の管理台帳並びに構造調査を早急に行いたいと思いますが、どうなっているのか。

農政課長

頭首工の台帳整備における頭首工管理者、構造調査、河道断面積調査については、現時点ではできておりません。

議員

市管理河川や県管理河川に多くの堆積土がある。河川氾濫を防止する

ため、早急に河床掘削するように指示してもらえないか。

危機管理室長

ご意見があったことを伝え、協議をしていきます。



河川氾濫や決壊を引き起こす堆積土と葦

議員

国東沖の海底活断層群について、国東市としてどのように考えているのか。

危機管理室長

県が被害想定を公表した際には、速やかに防災計画等の見直しを行っていきます。

議員

災害時避難場所の、空調設備の設置状況は。

危機管理室長

空調設備の整備率は50パーセントです。本年度、移動式エアコンを4〜6台ほど購入する計画です。

火災時の通報システムはどうなっているのか

議員

火災発生の場所を行政区の名称で放送しているが、隣近所の方も気がつかず、初期消火や高齢者の救出をすることもできない。範囲を絞って放送する考えはないか。

消防長

火災発生時の放送については、市の条例により消防団員へ出動要請の有無を知らせることのみを目的としたものであり、消火活動の装備を備えていない一般市民に消火活動を促す放送は想定していません。

議員

糸原で発生した、火災鎮火時の誤報処理については。

消防長

訂正放送に関し、今回適切な対応ができなかったため、手順書を早急に作成し、適切な運用を図るよう周知し、運用を開始しています。

（この他に、放課後学習塾と夢道塾について質問しました。）



一般質問

石川 泰也 議員（緑風会）

国東市の補助金を受けている農業参入企業の販売実績を追跡管理しているか

映像配信
サイト



計画どおり生産されていますが、販売目標に達していない企業もあります



進出企業の大型水耕栽培施設

議員

農業参入企業が、国東市内に会社を作って、その会社で農産物を買上げて申告しているか。

農政課長

国東市への農業参入企業は、県内外を含めて、昨年度末現在で18社を数え、税収増加、雇用の創出、地域の活性化などが見込まれることから、市としても積極的に推進しています。農業参入企業は、市内に営業所や支店を設置し、販売などを含めてその企業の売り上げは、申告されていると思います。

議員

補助を受けた施設、農機具等が目的どおり利用されているか、国東市として追跡調査をしているのか。

農政課長

施設、機械については、耐用年数期間内は処分ができませんので、職員が企業を訪問した際に、聴き取りと目視で確認を行っています。

健康寿命の延伸が
真の目的では

議員

高齢者が健康寿命の延伸となる、自主的に行う生涯学習等の学習会について、国東市の管理する公民館等の使用料を無料にできないか。

社会教育課長

公民館使用料については、公民館を使用する人と使用しない人との公平性を保つため、使用する人に使用料を負担していただいています。

しかし、公民館活動の目的に合致した文化協会加盟団体等の使用については、減免の対象としています。

福祉課長

高齢者については、元気高齢者健やかサロン事業として、65歳以上の

方5人以上で構成する団体の活動について、補助金を給付しているのですが、ご利用ください。



市民からの正当な苦情に
対しての情報共有は

議員

市民等からの、正当な苦情やクレームについて、経過や対応、処置の報告、また、職員の情報共有はできているか。

総務課長

市民の方からの正当な苦情やクレームについては、ご意見やご指摘として、よりよい行政運営を実現するために不可欠なものであると認識しています。

苦情を受けた場合は、各部署にて上司に報告し、情報共有しながら対応し、担当部署だけで判断できない場合は、市長や副市長に判断を仰いで対応しています。

一般質問

白石 徳明 議員（日本共産党）

映像配信
サイト国に対し食糧自給率向上を
求める行動を市として意見を持って、
国の良いところは取り入れていきます人権意識調査の委託先、
決定方法は

議員

人権意識調査に220万円の委託
料が予算化されている。委託先の決
定は入札で行われるのか。

人権啓発・部落差別解消推進課長

委託業者は指名競争入札により、
7月に決定します。

前回の人権意識調査報告書

議員

人権意識調査の報告書があるが、
どのように活用されるのか。

人権啓発・部落差別解消推進課長

毎年行政区単位で実施している地
区人権学習会や人権講演会、研修等
で啓発及び教育に活かしています。
また、報告書は300部作成し、議
員や各小中学校、高校、人権啓発の担当部署、人権教育研究委員の方な
どに配布しています。

農業政策

議員

スマート農業や大規模農業を否定
はしないが、国東市として小規模農
業支援をすすめるよう求める。

農政課長

国や県の補助は、認定農業者、認
定新規就農者が対象で小規模農業者
は対象となっていない。地域や環
境保全のため中山間地域等直接支払
制度や多面的機能支払制度の活用で
農業施設の管理をお願いしたいと考
えます。

地域での共同作業

補聴器購入支援にむけて

議員

補聴器購入の補助事業に取り組ん
でいる自治体が464まで増加した。
自治体が必要性を認めた結果だ
が、国東市として今後の取組は考え
ているか。

副市長

今年度、第10期介護保険事業計画
に関わる基礎調査を予定しています
ので、その調査項目に「聞こえ」の
項目を追加しクロス集計と分析を考
えています。高齢期における難聴は、様々な社
会生活に支障
を来し、認知
機能にも影響
をもたらすこ
とから、アン
ケート調査の
分析や他の自治体の制度を学び準備
が整い次第、事業実施に向けて進め
ていきたいと考えています。

一般質問

萱島 祥彦 議員（市民クラブ）

観光産業活性化に向けた「国東
クリーブガーデン」との連携強化は

地域の活性化に繋がっており、今後観光としても大いに期待し、連携強化を図ります

映像配信
サイト

議員

当該企業と地元との連携強化をいかに図るのか。

農政課長

新規参入企業については地域の理解と協力が不可欠です。キュウセツAQUA（アクア）株式会社は、雇用面でも地域の活性化に寄与しています。オリーブ振興協議会にも企業として積極的に参画し、各種見学等で地元小中学校の受け入れを行っている、市として企業に期待するモデル的なケースだと考えています。



キュウセツAQUA（アクア）が運営する
安国寺のオリーブ農場（国東クリーブガーデン）
【写真提供】大分県東部振興局農林基盤部

議員

観光産業振興のための大手旅行者等への営業や情報交換は。

観光・地域産業創造課長

旅行会社が集まる都市部での旅行

議員

商談会や、旅行会社へ我々が直接同う会社訪問、旅行会社の職員を直接現地に招き観光素材を見ていただくという概ね3つのパターンで取り組んでいます。

観光産業振興を図るための施策は。

観光・地域産業創造課長

国東での体験メニューとグルメを増やすことや、価値を高めていくことを積極的に推進します。具体的には「おだやか博」の体験プログラムのグレードアップや「くにさきおにむすび」を新たな名物として定着させる取組を進めます。今秋の国東半島芸術文化祭や杵築市との周遊プラン等、今後は広域的な取組に力を入れていきます。

児童・生徒の学校生活の
安全確保は

議員

糸原・光ヶ丘団地方面から志成学園への通学路の街灯等安全対策は。

教育総務課長

当該通学路については、旧武蔵中から平成30年に街灯設置の要望が提

議員

出されていましたが、種々の事情で現在まで設置されていません。今後、生徒の安全確保の観点から、民家や街灯のある所を帰るなど、学校と話を進めていきたいと考えています。

児童・生徒の安全確保に向け、緊急時の対応は。

学校教育課長

各学校では、毎年度安全教育年間計画に基づいて、防犯訓練や避難訓練を実施しています。警察署や消防署とも連携し、緊急時の子どもたちの対応能力の向上を図っています。

議員

旧旭日小・小原小・豊崎小の校舎等、今後の維持・管理の方針は。

財政課長

清掃作業など廃校施設の維持・管理は、地域・地元行政区の責任ではありません。地域への委託が困難な場合には、シルバー人材センターや事業者への委託の検討も必要と考えています。また、地域の農事組合法人への委託等も検討したいと考えています。

一般質問

堀田 一則 議員（新風会）



映像配信
サイト



災害発生時の初動体制と 指揮命令系統は

災害に応じ段階的な体制をとり
迅速な対応をします

議員

市災害発生時の初動体制と指揮命令系統は。

危機管理室長

まず本庁三階、危機管理室内で連絡室を設置し、関係職員数人が室員となります。大災害発生時は全職員をメールで集め、市長を本部長とした対策本部を設置し、状況を把握したうえで必要となれば県知事に自衛隊派遣を要請します。

議員

いち早く現状を把握するために各支所にドローンを1台ずつ置いてもらいたい。

市長

山間部で山崩れなどがあって、その向こうの谷に孤立集落があるときに、そこがどうなっているのか、もしくは土砂崩れの現場で、2次災害が予想され救急隊がなかなか近寄れない箇所、被災をしている人たちがいるのかということ調べるためにドローンが使われることは承知しています。どのような場合にどのような目的でドローンを使うのかということを検討しながら、必要があればそろえなければいけないと思っています。

議員

被災後、犯罪防止を含め、個人情報や私有財産の取扱いは。

総務課長

原則、本人確認が必要ですが生命、財産の保護や緊急時には個人情報保護法や災害対策基本法にのっとり救済活動者に提供いたします。

議員

災害発生時の遺体安置所の確保と火葬場の対応は。

環境衛生課長

安置所はアグリホールを始め各地区の公共施設を利用するほか、県と大分県葬祭協同組合との協定により安置所の提供や搬送をいただく予定です。また、火葬場は一日に最大12件稼働でき、燃料は5,000リットルまで補給できます。停電時は発電機を使用し、県内全ての火葬場との相互連絡を図り円滑に対応します。



国東市葬祭場

議員

仮設住宅の確保とプライバシー保護や災害関連死対策は。

建設課長

市内各町の4箇所の野球場やグラウンドに必要戸数14戸を想定していますが、全体で298戸建設可能な面積を確保し指定しています。

議員

被災時や被災地における市民病院の対応は。

市民病院事務長

上水は独自の施設で対応し非常用飲料水も備蓄しています。公共下水道が使用不能の場合はボックストイレやポータブルトイレで対応します。停電時は非常用発電機で対応し、燃料不足時は優先供給を結んでいる取引先や県災害対策本部に要請します。災害現場の医療対応は国、県から要請を受けた災害派遣医療チームが応急処置や搬送を行います。



国東市民病院

産業建設常任委員会 行政視察報告

本委員会は、閉会中の調査といたしまして、4月14日に国東町安国寺にあります国東クリーブガーデンへの視察と、5月21日に津久見市と臼杵市のし尿等前処理施設への視察を実施いたしました。

国東クリーブガーデン

今年度国東市出身の新卒者が入社しました

4月14日、国東クリーブガーデンでの視察は、運営を行っているキュウセツAQUAから説明を受け、国東町安国寺の農場内を見学させていただきました。広大な土地でのオリーブ栽培と大きなハウス2棟でのミニトマトの栽培を通して、地元からの雇用が生まれ、今後観光農園として、レストランやカフェを併設することで集客につなげたいとのことでした。



クリーブガーデンの全景を眺めながら、今後の構想について説明を受けました



ミニトマトの栽培を行うハウス内での説明の様子

津久見市・臼杵市 し尿等前処理施設

両市とも建物周辺にはレストランやパン屋などの飲食店は全くなく、また臭気もあまり感じられませんでした

5月21日、津久見市と臼杵市にあるし尿等前処理施設の視察では、国東市で計画されているし尿等前処理施設と同じ設備をもつ施設と施設周辺の状況などの説明を受け、実際に施設内部の視察を実施しました。天気や風向きも関係していると思いますが、津久見市・臼杵市どちらも建物周辺の臭気はあまり感じられませんでした。また、両市の立地は周辺に民家がなく、広い海や大きな河川に面した条件の良い場所でした。国東市の計画に対して地元住民からは「バキュームカーの頻繁な往来と、飲食店が立ち並ぶエリアと隣接していることを考慮すべき」との意見が出されています。従って、第三者有識者会議などの意見を参考に地元住民に対してより一層のきめ細やかな対応が必要であると考えます。



処理工程についての説明を受けました
(津久見市し尿等前処理施設)



今回の視察も、
今後の活動に活かしていきます

議会の動き

- 5月** 8日 議会運営委員会
13日 第2回臨時会
議会改革特別委員会
21日 産業建設常任委員会行政視察
29日 議会運営委員会
全員協議会
議会改革特別委員会
- 6月** 5日 第2回定例会開会
広報特別委員会
13日 一般質問
16日 一般質問
19日 議案質疑
20日 産業建設常任委員会
23日 総務常任委員会
24日 文教厚生常任委員会
26日 予算決算常任委員会（全体会）
30日 第2回定例会閉会
議会運営委員会
議会改革特別委員会
- 7月** 10日 広報特別委員会
18日 広報特別委員会
22日～24日 文教厚生常任委員会視察研修
23日 広報特別委員会
28日 全員協議会
29日～31日 産業建設常任委員会視察研修
- 8月** 6日 議会だより79号発行

国東市議会本会議の
YouTube（ユーチューブ）配信QRコード

スマートフォンなどから読み取り
「国東市議会公式チャンネル」から
ご視聴頂けます。



表紙写真の説明

令和7年6月3日に市内各所で行われた3年生最後の郡市総体で、県大会出場を目指して奮闘する市内中学校の生徒の皆さんです。

少子化で生徒数も減少し、既存の部活動も廃部となる中、保護者、学校の先生方と一緒に頑張っていました。令和9年度には、部活動の地域移行も控えています。部活動と学校の在り方を考え直す時期になっています。

議会を
傍聴しませんか

次回令和7年第3回定例会の開会予定は

9月2日(火)です

一般質問は9月9日、10日の予定です。
傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

また、当日の受付も行っています。

☎ 0978-72-5196（直通）

編集後記

6月27日に北部九州地域も梅雨明けとなりました。夏が好きな私は、例年梅雨明けが待ち遠しく梅雨明けの宣言を聞くと嬉しくもあります。しかし今年の、6月中の梅雨明け宣言には恐怖さえ感じています。

稲の成長に必要な水は最後まで確保できるのだろうか。そして飲み水は枯渇することが無いようにと祈るばかりです。

とにかく暑い夏になることは間違いないでしょうが、昨年のような台風災害も心配されます。復旧が待たれる地域にまた新たな災害が起きないことを願っています。

気候の変動が人類の活動によって起きています。豊かな生活とは何なのか、今の環境を次の世代に残すことが、今の私たちの責務ではないでしょうか。

一人ではできないけど、一人が始めなければ何も始まらない。

広報特別委員 白石 徳明

発行責任者 元 永安行
広報特別委員長 瀧 由美子
副委員長 石 川 泰也
委員 吉 田 眞津子
委員 白 石 徳明
委員 後 藤 貴志
委員 和田 圭介